

## 「『トラスト（＝信頼）』しあうすばらしさを体感しよう！」

### 【本時のターゲット・スキル】

#### 対人関係スキルの向上

- ・共同作業を通して協力しあうことの楽しさを体感する

#### 問題解決スキルの向上

- ・集団的に問題を解決する方法に気づく

### 【流れ】

活動の流れ（指導者の教示＆子どもの反応・行動）		留意点
インストラクション 課題の提示	<p>修学旅行では、班で行動する場面が多くある。新しい班になって。まだ日も浅い。お互いのことを知っているようで、まだまだ知らないことも多い。どう協力すればいいのかとまどうこともある。</p> <p>今日は、お互い思いやりを持って協力することを実感できるトラストウォークというワークに取り組む</p> <p>ウォーミングアップ『トラストアップ』</p> <p>以前実施した、仲間を信頼して一緒に立ち上がるトラストアップ</p> <p>〔トラストアップ〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2人で向かい合って、一緒に立とう</li> <li>・班の中でペアを作り、向かい合って座る</li> <li>・両手をつなぐ</li> <li>・気持ちを一つにして、一気に立つ</li> <li>・立てない時は、必ず相談</li> <li>・周りの人はアドバイス</li> </ul> <p>〔トラストアップ〕</p> <p>班員全員で向かい合って、一緒に立とう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・班員全員で輪を作り、輪の中を向いて座る</li> <li>・全員、手をつなぐ</li> <li>・気持ちを一つにして、全員一気に立つ</li> </ul> <p>今日のH R Sの目標</p> <p>班の仲間と体を使って協力すること、信頼することを実感し、仲間との関係を深めていく</p>	<p>トラストアップのルールを確認する</p> <p>安全を確保する</p> <p>立ち上がれないペアには、アドバイスし、全員が立ち上がれるように配慮する</p> <p>男女が力を合わせることにとまどっている班には、指導者が入るなどの配慮をする</p> <p>今日のねらいをしっかり理解させる</p>
モーデリング	<p>『トラストウォーク』</p> <p>指導者によるモデリング</p> <p>2人組になる</p> <p>片方が目をつぶる</p> <p>目を開けている1人が、目をつぶっている人を誘導する</p> <p>感想を聞く</p>	指導者が一人の場合は、生徒の代表とペアでモデリングする

モ デ リ ン グ	<p>モデリングをした指導者からの感想を伝える  『トラストウォーク』のねらいの説明  目を開けている人は、誘導される人が安心して歩いていけるように、やさしく誘導し、自分がどれだけ人にやさしくできるかを確認する。目をつぶっている人は、誘導してくれる人を信頼して、自分が任せきって、自分がどれだけ人を信頼できるか、またできないかを確認していこう。</p>	ねらいをしっかり伝える
エ ク サ サ イ ズ 課 題 の 追 究	<p>班の中で『トラストウォーク』  班の中でペアを作る  誘導する人と誘導される人を決める  誘導される人は、目をつぶる  3分間、教室・廊下を誘導して歩く  役割を交替する  〔ルール〕  ・誘導する人は、声を出して誘導する  ・誘導される人は、声を出してはいけない  ・誘導される人は、手の握り方や体全体で不安など自分の気持ちを伝える  ・絶対にふざけない</p>	ルールを全員に理解させる 活動の範囲を明確にする 安全を確保する
シ エ ア リ ン グ ふ り か え り か え り か わ か ち あ い	<p>感じたり、考えたりしたことをふりかえる  ふりかえりシートを記入する。  全体でわかつあう。  可能な範囲で発言する。  (感想をまとめ、指導者がワークをしている中で気づいたこと、がんばっていたことを伝える)  今日の『トラストウォーク』で、信頼してもらうこと、人を信頼して自分を任せることの心地よさを実感することができた。相手の気持ちを思いやり、相手を誘導することは大変難しいことだが、信頼されている  ・と感じた時、大きな喜びを感じる。最初は足が出にくかったペアも、少しずつ自信がうまれてきて、どんどん歩けるようになった。信頼関係が深まってきたのだと感じる。  お互いを信頼し、信頼される仲間として、修学旅行での班行動をしっかりがんばっていこう。</p>	静かに記入する時間にする 多様な意見を取りあげる 工夫したり、悩んだり、がんばっていたことを評価する 誘導する方、誘導される方、双方が「信頼」で結ばれていたことを確認する